

郷音

いびき

東京福社会だより

第104号

通刊127号
令和7年秋号

「響」とは「郷」の「音」と書きます。

私ども東京福社会では、この温かなものを大切に
「心に響く葬儀」を目指しております。

今号のエッセイ

十人十色

【じゅうにんという】

幸も不幸も自分の心次第

歌手、女優、タレント

堀ちえみさん



新理事長就任ご挨拶

行事報告 孟蘭盆会／敬老の集い

おひとりさま葬／会友ご紹介制度

ペットのおみおくり／催し物のお知らせ



東京都庁と新宿中央公園の紅葉

百年の信頼－大正8年創立－



社会福祉法人 東京福社会

東京福社会だより「響」は、個人・団体会友や当会をご利用いただいた皆様をはじめ、都内の各福祉事務所・施設などにお届けしております

東京福社会 催し物のお知らせ

葬祭セミナーのご案内

開催場所：江古田斎場

「はじめての相続」

日時：11月7日（金） 10時～11時
定員：40名 講師：ブライト相続

開催場所：道灌山会館

「墓じまいと最近のお墓事情」

日時：11月19日（水） 10時～11時
定員：40名 講師：（株）はせがわ

友引寄席のご案内

開催場所：道灌山会館

日時：11月7日（金） 10時～11時
定員：100名

わの会のご案内

開催場所：江古田斎場

話の時 （グループトーク）

日時：11月13日（木） 11時～13時
定員：20～30名

和の時Ⅰ （講話）

日時：2026年1月27日（火） 11時～13時
定員：30～40名

和の時Ⅱ （講話と座談）

日時：2026年2月8日（日） 11時～13時
定員：20～30名

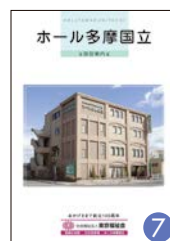
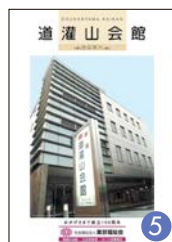
※各催し物の詳細、お申し込みにつきましては、開催時期が近づきましたら書面、HPにてお知らせいたします。
ご興味のある方はお問い合わせください。

お知らせ

原山陽一 前理事長は令和7年7月1日付で会長に就任いたしました。

資料請求

ご葬儀に関する詳しい資料（料金、式場等）をご用意しています。
下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。



- ①会友制度お申し込み書一式
- ②葬祭のご案内
- ③ご火葬のみプランのご案内
- ④オプション品のご案内
- ⑤道灌山会館のご案内
- ⑥江古田斎場のご案内
- ⑦ホール多摩国立のご案内
- ⑧聖恩山霊園のご案内
- ⑨葬儀のあとの手続き・届け出事典

お問い合わせ・お申し込み 東京福社会 渉外部

電話 | 0120-00-5677 ※9:00～17:00（土日を除く）
E-mail | info@fukushikai.com
URL | https://www.fukushikai.com

東京福社会

検索



※お急ぎの方はお手数ですが ☎0120-62-1192 までご連絡をお願いいたします。

響では読者の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

東京福社会だより「響」
第104号（通刊127号）令和7年10月発行
発行所 社会福祉法人 東京福社会
〒113-0022
東京都文京区千駄木3-52-1
電話 03（3823）8026



「東京福社会だより（響）」は
環境に優しいベジタブルインキ
で印刷しています。

新理事長 就任

ごあいさつ

令和7年7月より東京福祉会の理事長に就任いたしました目黒でございます。

就任にあたりご挨拶申し上げます。

法人の前身となる財団法人助葬会は大正8年11月6日に旧東京市神田の油問屋・渡邊竹次郎翁によって、貧困により葬儀を営むことができない人々の救済のために設立されました。その道のりは決して平坦・安寧ではなく、関東大震災、そして東京大空襲という2度の大災禍により法人の全財産を喪失しながら事業を継続してきたと聞いております。昭和27年には財団法人から社会福祉法人に組織変更を行い、その後「道灌山会館」「江古田斎場」「ホール多摩国立」の建設により業容を拡大し、現在では助葬事業における葬儀を年間約3,000件施行することはもとより、公益事業である一般の方向けの葬儀を約1,500件施行するまでに至っております。平成12年の介護保険制度の発足の際には、高齢者福祉の分野に事業を拡大し、特別養護老人ホーム「練馬高松園」を開設、平成19年には「第2練馬高松園」、令和3年には100周年記念事業として、3つ目の特別養護老人ホーム「第3練馬高松園」を開設しております、今後は同じ練馬区高松にありますこの3施設をより一体的に運営をしていく事により、地域包括ケアシステムを支える地域中核施設として引き続き地域に貢献していきたいと考えております。

昨年11月には創立105年を迎えましたが、そのような長い歴史を有する法人の理事長就任にあたり、創設者から受け継がれてきた精神と事業の社会的意義を考えると、その責任の重さを痛感しているところでございます。

これからも原点を大切に、葬祭事業と高齢福祉事業という2つの従来の事業を軸に、高齢期の生き方をトータルに支える法人として、さらなる地域社会の発展に貢献できるよう、新たな事業展開にも積極的に取り組んで参ります。

皆様のご理解とご支援を賜りながら、誠心誠意努力してまいる所存でございますので今後とも変わらぬご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

理事長 目黒 克昭



葬祭部門

ご報告 孟蘭盆会法要の

令和7年7月13日、江古田斎場において孟蘭盆会法要を執り行いました。厳しい暑さの一日でしたが、たくさんの方にご参列いただきました。

今回も換気や消毒など感染症対策のもと、皆様と一緒にご供養が出来たことを大変嬉しく思います。



ご法要の様子



特養部門

敬老の集い

令和7年9月14日に当法人特養3施設に、本年も多くのご家族の皆様にご来園いただき「敬老の集い」を無事開催することが出来たこと、深く感謝申し上げます。

式典では卒寿・白寿・百歳以上を迎えられた皆様、当法人理事長よりお花を贈呈させていただきました。



長寿を迎えた方に花束贈呈



アトラクション（太鼓演奏）の様子



理事長からお祝いの挨拶

これからも利用者の皆様「笑顔」で楽しく日々を過ごしていただけるよう、スタッフ一同努力してまいります。

堀ちえみ

歌手・女優・タレント

幸も不幸も
自分の心次第

偶然の出会いが3回も！

主人と初めて出会ったのは2010年9月。当時、私はシングルマザーとして大阪で子育てをしていて、彼は転勤で大阪に住んでいました。朝、娘を送ったところで彼に「ファンです」と声をかけられたんです。職業柄、こうしたことは珍しいことではないのですが、10秒足らずのその出会いが、なぜかすごく印象に残りました。その数か月後、私が仕事で東京へ向かう飛行機に、彼も仕事で乗り合わせていて、今度は羽田空港で「この前はどうも」って声をかけられ

たんです。この時は少し会話もして、彼は「僕もシングルマザーで子育て中です。お互いに頑張りましょう！」なんて話してくれましたが、私は彼に名前も尋ねずに別れてしまつて。そのまた数か月後、今度は、仕事を終えてマネージャーさんと銀座を歩いていたら、向かいから彼が歩いてきて「また会いましたね！」と。偶然に3回も会うなんて思っていなかったもので、とにかくびっくり！この日は、マネージャーさんと3人で食事に行き、いろんな話をしました。その後、彼とはお付き合いを経て、子どもたちにも背中を押されて結婚したのですが、もし

「前世」というものが本当にあるのなら、彼とは前世からのご縁なんだろつなと思います。

私1人の命じゃない

2019年に舌がんと診断された後すぐに、先生は3つの治療方法を提示してくださいました。1つ目は最もスタンダードで生存率も高いとされている悪性部分の切除手術。ただし、この手術には食べる機能や話す機能に障害が残ると説明を受けました。2つ目は抗がん剤と放射線による化学療法。3つ目は痛みを抑え、がんの進行を抑えるという緩和ケア。舌

がんと診断されるまでの8か月余りの間、口内炎と診断されていたのですが、痛くてろくに食べられず眠れずのつらい毎日が続いていたこともあり、私は緩和ケアでいいと思つたんです。でも、主人と子どもたちは手術一択でした。特に当時16歳だった1番下の娘には「障害が残ったとしてもお母さんにはこの先もそばにいてほしい。だから手術を受けてほしい」と号泣しながら懇願されたんです。それを目のあたりにした時に、私だけの命ではないことを痛感し、家族全員が悔いのない選択をしようとして手術を受けることにしました。術後は痛みに加え、顔の腫れもひどく、命は助かったけれど心は全く前向きになれず……。でも、家族は命が助かったことを心から喜んでくれて、前向きな言葉と笑顔で私を引っ張っていつてくれたんです。正直なことを言うと「私のつらさをわかってってくれているのかな」と思つたこともあり。でも、もし家族が私と一緒に落ち込んで泣いていたら、私はがんという病に飲み込まれてしまい、こんなふうに分の経験話したり、皆さんの前で歌えるようになつたりできていないと思います。だから、今の私があるのは、本当に家族のおかげです。



「生きる」「支え」

術後から数年が過ぎて、復帰ライブで歌い、家族にもファンにも笑顔が溢れたある日のこと。ライブの後に長男がしみじみと「今日のライブは、あの手術があつたからこそ。だからこれでよかったんや」と言つたんです。術後、つらそうにしている私を見て、家族には家族の苦悩や葛藤があつたんだなと、私はこの時に初めて思いました。そして、私自身も心の底から「これでよかったんだ」と思うことができました。

私は、この病を通して、自分一人では生きていけないことをあらためて学びました。私にとって、生きるとは「支え」です。私は家族、医療従事者の皆さん、ファンの皆さん、本当に大勢の人の支えによって、もう一度生きるチャンスを得ることができました。だか

らこそ、過去の自分と今の自分を比べて「前のほうがよかった」なんて思うのではなく、「生まれ変わった」と思って、今の自分を愛し、これからの人生を大切に歩んでいきたいと思っています。そして、自分の経験を講演会やYouTube配信などを通じて、たくさんの人に知っていただき、早期発見と早期治療のお役に立てたり、闘病中の皆さんの支えになっていけるとうれしいです。また、生まれ変わった新しい堀ちえみとして、ご心配くださったファンの皆さんの前で歌う活動も大切にしていきたいです。

「幸せ」を作るのは自分

主人はいつもポジティブな言葉で私の心までポジティブにしてしまふ人なのですが、私に舌がんが見つかったときも「ちえみは運がいいから大丈夫！」と言つてくれ

ました。同じ状況であっても、自分の心ひとつで幸せにも不幸にもなるということを主人から教わつたように思います。また、術後からしばらくしたある日、見慣れているはずの空や道端に咲く花の美しさに心から感動したことがあつて、その時に「あ、幸せつてこれなんだ」って気づきました。幸せは人に与えてもらうものではなく、自分の心が作るものなんだつて。そう気づいてからは、夫婦間や親

『人生の悩みをシンプルにする50の言葉』

(主婦と生活社)

舌がんの手術で舌の6割以上を切除した堀ちえみさん。歌うことをあきらめかけた堀さんに、ご主人である尼子勝紀さんは「ちえみは運がいいから大丈夫！」と前向きな言葉をかけ続けました。さまざまなエピソードとともに、2人の間で交わされた言葉をまとめたお2人の共著となる1冊です。



堀 ちえみ (ほり・ちえみ)

第6回ホリプロタレントスカウトキャラバンで芸能界入り。1982年3月「潮風の少女」でデビュー。1983年に出演したドラマ「スチュワーデス物語」が日本中で大ヒット。現在はテレビ出演のほか、教育、健康にまつわるトークショーをはじめ、音楽活動と幅広く活躍。2019年、ステージ4と診断され、舌の6割超とリンパ節の切除をし、太腿の組織を移植して再建する大手術を受けた。その後、闘病生活についてつづった著書「Stage For ~舌がん ステージ4から希望のステージへ (扶桑社)」やブログ等で実体験を発信している。2025年は6月に「堀ちえみ全国ライブハウスツアー Reborn」をスタートさせ、残すところ、あと3か所(10/19金沢、10/31大阪、11/3京都)となっている。

会友 ご紹介制度のご案内

東京福祉会の「会友(旧会友Bプラン)」とは

加入金 10,000 円のみで、年会費と積立金は必要ありません。

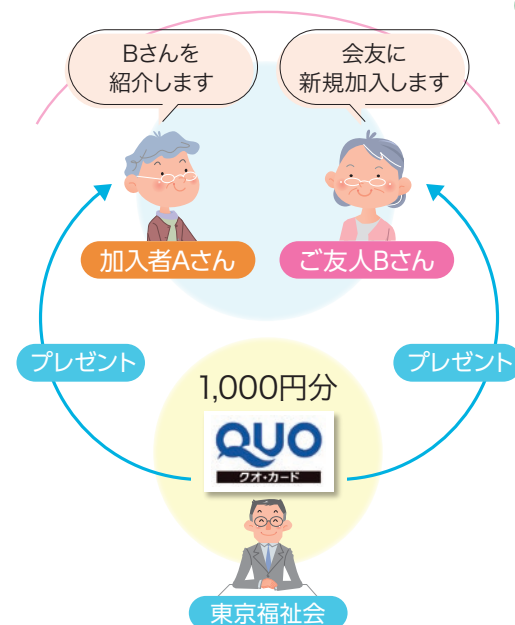
- 基本葬祭料金や生花料金、式場費の割引
- オリジナルエンディングノートの進呈、事前見積、生前契約の値引
- 相続税専門税理士や遺品整理業者のご紹介

その他、皆様にもしもの時の安心を様々な特典でサポートいたします。

もし、「ご葬儀のことで心配がある」「もしの時は東京福祉会にお願いするつもり」というお知り合いの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

ご紹介いただいた方が会友にご加入いただいた場合、ご紹介者様および新規加入者様(ご紹介を受けた方)に、感謝の気持ちとしてQUOカード1,000円分をそれぞれ進呈させていただきます。

※なおQUOカードの進呈は、ご加入後となります。



QUOカード1,000円分をそれぞれ進呈させていただきます。
※なおQUOカードの進呈は、ご加入後となります。

紹介方法や制度についての詳細は、下記連絡先までお問い合わせくださいませ。

お問い合わせ・お申し込み
東京福祉会 渉外部 電話 0120-00-5677
※9:00～17:00(土日を除く)

ペットのおみおくりサービスのご案内

9月1日より開始したペットのおみおくりサービスについてご案内いたします。

飼い主様の心に寄り添い、大切な家族(ペット)との最後の時間を心穏やかにすごせるようにお手伝いをさせていただきます。お手当をする事で、3日間ほどご自宅で触れ合いながらゆっくりとお別れができるよう、心を込めてサポートいたします。

業務提携先

株式会社愛和ペット事業部
エンジェルトリミング® sora

詳細については下記連絡先までお問い合わせくださいませ。

東京福祉会 電話 0120-62-1192



おひとりさま葬のポイント

先月号では「生前整理」についてご案内させていただきました。
今月号では「おひとりさま葬のポイントについて」お話しいたします。

【おひとりさま葬とは?】

おひとりで生活されている方や、ご家族との交流が薄い方が、ひとりでも安心して迎えられる最後のために、終活の一環としてご自身の葬儀の希望や、死後の手続きについて事前に準備や契約をしておく葬儀のことです。



おひとりさま葬のポイントは?

ご自身の葬儀の希望など、万が一の時にどのようにしてほしいのか、葬儀や死後の手続きをお手伝いしてくれる存在、つまり親族以外の**信頼できる第三者**が必要となってきます。

信頼できる第三者とは……

- 信頼できるご友人
- ご近所さん(町会、民生委員など)
- お住まいの自治体、行政サービス(地域包括支援センター、社会福祉協議会など)
- 専門家によるサポート(行政書士、弁護士など)
- 民間の見守りサービス

まずは
ご自分の葬儀について
考えてみましょう。

どのような葬儀を希望されていますか?

訃報をお知らせしたい方は?

もしの時のことをエンディング
ノートに書き出してみましょう。



東京福祉会は創設当初から、「葬儀は故人様の尊厳を守る、人生最後の大切な礼」と考えています。

自分らしい最後を迎えるために、終活を始めてみてはいかがでしょうか。

※ 東京福祉会では会友にご加入いただいた方にオリジナルエンディングノートを進呈しております。ご加入ご希望の方、すでにご加入されている方でご入用の方は渉外部(巻末の連絡先)までお申し込みください。また、事前相談や生前契約も随時承っておりますので、気になる方はお気軽にご相談ください。

